

卒業後につながる学びの質保証 ～求められるコンピテンシーとは～

日時 **2018年12月7日(金)** 場所 **高知市文化プラザかるぼーと 小ホール**
(高知市九反田2-1)

平成30年度高知大学AP事業シンポジウムは、教育におけるコンピテンシー研究の第一人者である京都大学の松下佳代氏、経済産業省の川浦恵氏、文部科学省の河本達毅氏をお迎えし、大学が取り組んでいる卒業時の質保証の取組と産業界が求める人材について議論したいと考えています。
皆様のご参加をお待ちしております。

- 12:00～17:30 A P 事業採択校によるポスターセッション
- 13:00～13:10 開会挨拶
- 13:10～14:00 基調講演1 『コンピテンシー vs. コンテンツをこえて』 松下 佳代氏
(京都大学 高等教育研究開発推進センター教授)
- 14:00～14:30 基調講演2 『改めて「入口から出口まで質保証の伴った大学教育」とは』 河本 達毅氏
(文部科学省 高等教育局大学振興課 大学改革推進室改革支援第二係長)
- 14:30～15:00 基調講演3 『人生100年時代における学び方と働き方』 川浦 恵氏
(経済産業省 経済産業政策局 産業人材政策室室長補佐)
- 15:00～15:15 休憩
- 15:15～15:25 幹事校挨拶 齋藤 真左樹氏 (日本福祉大学 常務理事・副学長・AP事業推進本部副本部長)
- 15:25～15:40 高知大学取組報告 小島 郷子 (高知大学 副学長 (教育担当))
木村 治生氏 (ベネッセ教育総合研究所 高等教育研究室長)
- 15:40～16:10 パネルディスカッション 第1部 「採用に繋がった取組とは」
モデレーター 豊田 義博氏 (リクルートワークス研究所 主管研究員)
パネリスト 高知大学学生
- 16:10～17:20 パネルディスカッション 第2部 「社会で求められるコンピテンシーから見た学びの質保証」
モデレーター 齋藤 真左樹氏
パネリスト 松下 佳代氏 河本 達毅氏 川浦 恵氏 豊田 義博氏
奥田 一雄 (高知大学 理事 (教育・国際担当))
- 17:20～17:30 閉会挨拶
- 17:50～ 情報交換会

主催



共催



【お申込み】 先着150名

10月5日 高知大学AP事業HP
にて受付開始

<https://fdas.kochi-u.ac.jp/kuap/>